



松下選手と芦野選手のダブルスです。
 相手は松下選手がボコボコにされたロシアの選手です。
 これで負けるとデフリンピック ブルガリアでの試合は最後になってしまう2人。
 当然気合が入ります。



今回の大会では見られなかった、最初のゲームをブレイクをし先手を取ります。
 主導権を握るためには、次のゲームをキープしなければならないのですが、松下選手のサーブ・芦野選手のポーチが冴え渡り見事キープ。一つ目の流れを掴みます。
 次のロシア選手のサーブ。ここもブレイクすれば1stセットを持っていけるチャンス。しかも、相手のロシア人は松下選手と戦っていない少し弱い選手。ブレイクのチャンスはあるかと思いました。しかし、その彼はサーブが凄くあっさりキープ。。。
 芦野選手のサービスゲーム。相手からすれば弱い方になり、ブレイクを狙ってきています。そこで痛恨のダブルフォルト2回。2-2の振り出しに戻ります。
 しかし、集中力の切れない2人は次をまたもやブレイク。
 その後、もう1周同じ事を繰り返し5-4になります。
 松下選手のサービスゲーム。しっかりとキープしたい所でしたがブレイク。。。
 追いつかれてからはそのまま持っていかれ5-7で1stダウン・・・。